



まつざき真琴

県議会ニュース

日本共産党

2016年
4月24日号

発行／日本共産党鹿児島県議団
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977
E-mail m-matsuzaki0416@jcp-kagoshima.com HP <http://jcp-kagoshima.com>

熊本地震で余震続く



川内原発は直ちに止めよ

16日、日本共産党鹿児島県委員会とまつざき真琴県議は、熊本地震を受け、全国で唯一稼働中の川内原発の運転中止を求め、瓜生九電社長と伊藤知事あてに申し入れを行いました。

要望項目は次の通りです。

1. 直ちに運転を停止し、地震による機器類の故障がないか点検し、結果を公表すること。
2. 点検結果に異常がなかったとしても、余震が続いている間は、運転を再開しないこと。
3. 地震時の対応について、見直しを行うこと。
4. 地震国日本において、安全な原発はあり得ない。川内原発は、動かさず、廃炉を決断すること。

知事に対しては、これらに加えて、現在、九州新幹線の運行中止や高速道路の通行禁止となり、一般道も通行が困難になっているところ



県原子力安全対策課に申し入れる

が発生している状況を示し、30km圏内の9市町の広域避難計画の見直しを求めました。



市民団体も即時停止を求める



九州電力鹿児島支店に駆けつけた市民のみなさん

「ストップ川内原発！3.11鹿児島実行委員会」や「新日本婦人の会鹿児島県本部」などは、18日、九州電力と県に、川内原発の即時停止を求める申し入れを行いました。

九電鹿児島支店には、50人ほどが駆けつけ、「この地震は自然からの警告。原発を止めてほしい。」「事故が起きてからでは遅い。命を最優先に考えて。」など、口々に、川内原発が動いていることへの不安と怒りの声が出されました。今後、引き続き、要望していくことになりました。